

資料 4

令和 7 年度「酒田市のスポーツの推進に関する市民アンケート調査」の概要

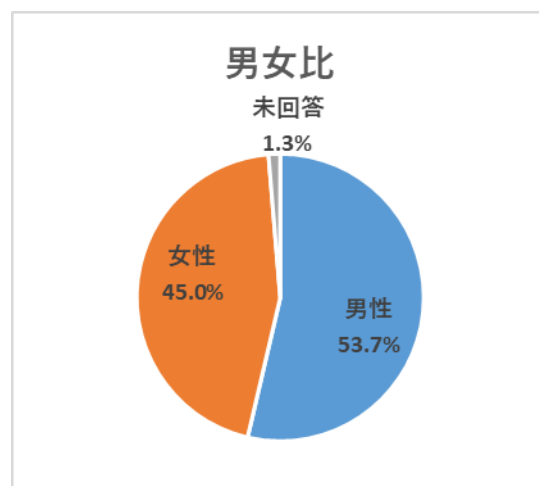
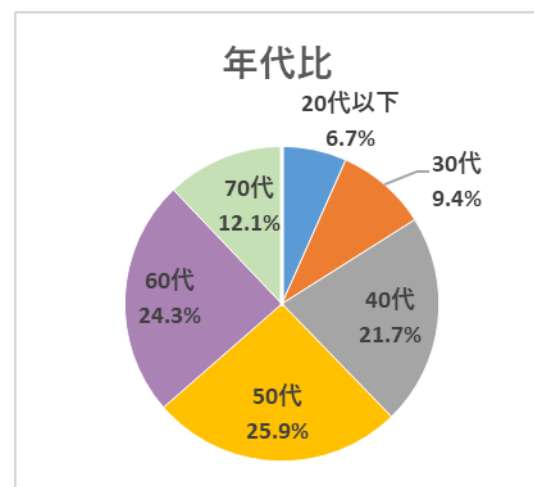
○目的

酒田市スポーツ推進計画の策定からおおよそ 7 年が経過した。計画に掲げた施策について現時点での進捗状況を把握し、評価指標や数値目標に照らしながら検証・評価を行い、今後の施策展開へ繋げるために実施。

○調査要領

- (1)調査地域：酒田市
- (2)調査対象：満 18 歳以上の市民
- (3)調査方法：オンラインのみ（市広報、公式ラインにて周知）
- (4)回収数：1,366 件
- (5)調査実施期間：令和 8 年 2 月 1 日（日）～ 2 月 28 日（土）

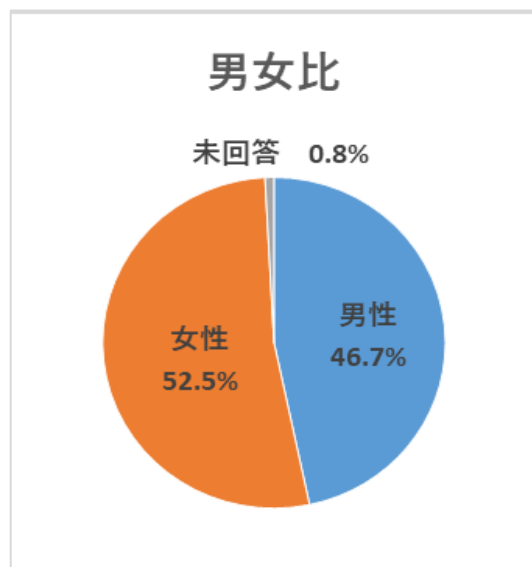
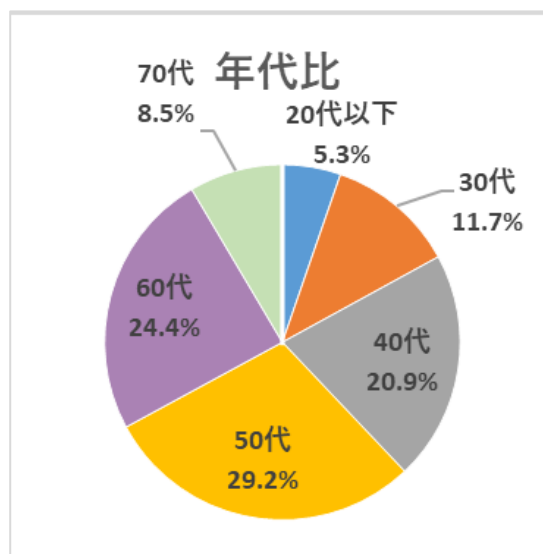
○標本の属性		件数	%
全体		1366	100.0
性別	男性	733	53.7
	女性	615	45.0
	未回答	18	1.3
年代	20代以下	91	6.7
	30代	128	9.4
	40代	296	21.7
	50代	353	25.8
	60代	332	24.3
	70代	166	12.1
	未回答	0	0.0
性年代	男性20代以下	37	2.9
	男性30代	66	5.0
	男性40代	162	12.1
	男性50代	180	13.5
	男性60代	173	11.4
	男性70代	115	8.7
	女性20代以下	53	4.0
	女性30代	57	4.4
	女性40代	129	9.7
	女性50代	168	12.6
	女性60代	157	11.8
	女性70代	51	3.9



◆参考（令和 6 年度調査要領）

- (1)調査地域：酒田市
- (2)調査対象：満 18 歳以上の市民
- (3)調査方法：オンラインのみ（市広報、公式ラインにて周知）
- (4)回収数：716 件
- (5)調査実施期間：令和 7 年 1 月 30 日（木）～2 月 28 日（金）

○標本の属性		件数	%
全体		716	100.0
性別	男性	334	46.7
	女性	376	52.5
	未回答	6	0.8
年代	20代以下	38	5.3
	30代	84	11.7
	40代	150	20.9
	50代	208	29.2
	60代	175	24.4
	70代	61	8.5
	未回答	0	0.0
性年代	男性20代以下	12	1.7
	男性30代	31	4.3
	男性40代	57	8.0
	男性50代	96	13.4
	男性60代	95	13.3
	男性70代	43	6.0
	女性20代以下	25	3.5
	女性30代	53	7.4
	女性40代	93	13.0
	女性50代	109	15.2
	女性60代	78	10.9
	女性70代	18	2.5
	未回答	6	0.8



○スポーツ実施率について

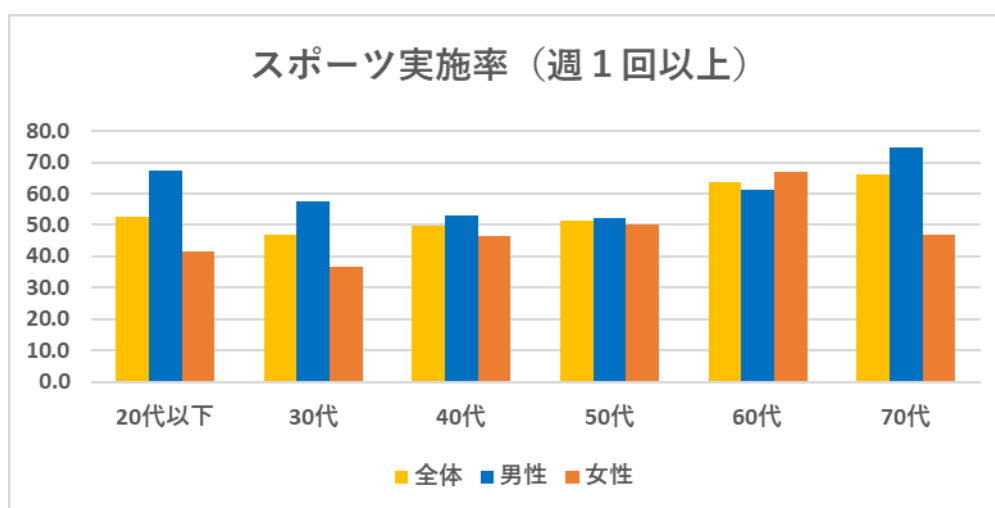
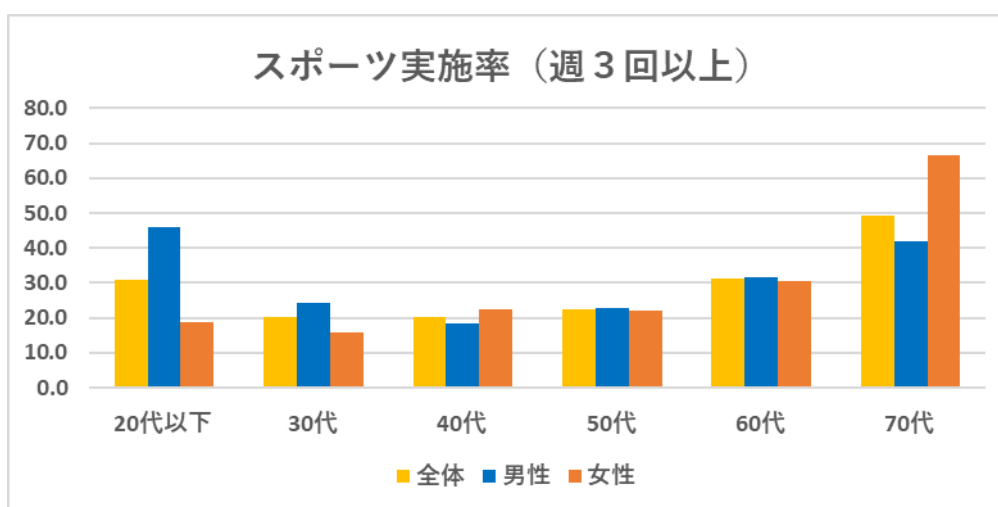
- ・週1回以上のスポーツ実施率は 55.6%（前年度 57.4%）[1.8 ポイント減]。30代女性の割合が約4割で全ての年代の中で一番低い。70代男性の割合が7割強で全ての年代の中で一番高い。
- ・週3回以上のスポーツ実施率は 27.7%（前年度 25.0%）[2.7 ポイント減]。週1回以上のスポーツ実施率と同じく、30代女性の割合が約2割で全ての年代の中で一番低い。
- ・全体的に男性よりも女性のスポーツ実施率が低くなっている。

年代別スポーツ実施率 週1回以上 (%)

n=1366	全体	男性	女性	性別不明
20代以下	52.7	67.6	41.5	100.0
30代	46.9	57.6	36.8	20.0
40代	49.7	53.1	46.5	20.0
50代	51.6	52.2	50.0	80.0
60代	63.9	61.3	66.9	0.0
70代	66.3	74.8	47.1	0.0
全年代平均	55.6	59.3	51.4	44.4
令和6年度平均	30.4	27.4	33.7	50.0

年代別スポーツ実施率 週3回以上 (%)

n=1366	全体	男性	女性	性別不明
20代以下	30.8	45.9	18.9	100.0
30代	20.3	24.2	15.8	20.0
40代	20.3	18.5	22.5	20.0
50代	22.4	22.8	22.0	20.0
60代	31.3	31.8	30.6	50.0
70代	49.4	41.7	66.7	0.0
全年代平均	27.7	28.2	27.2	27.8
令和6年度平均	13.2	12.6	13.8	33.3



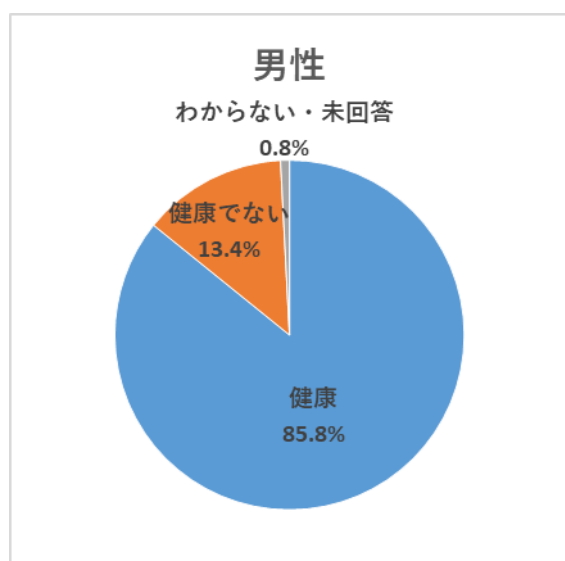
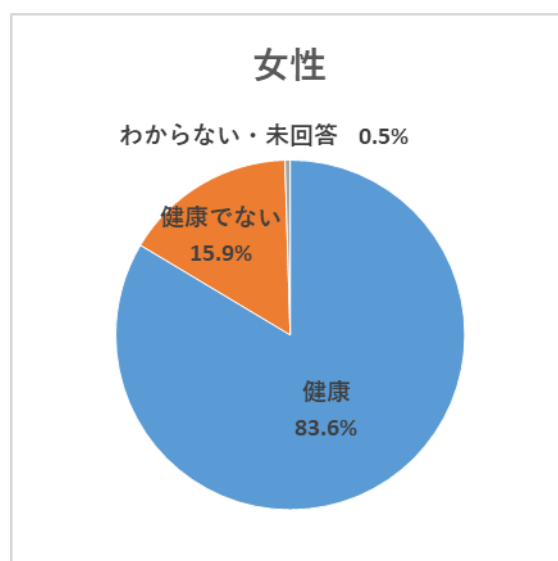
○健康について

- ・自身を「健康」（「①」＋「②」）とする割合は 84.8％（前年度 83.3％）[1.5 ポイント増]。
- ・自身を「健康でない」（「③」＋「④」）とする割合は 14.5％（前年度 15.5％）[1 ポイント減]。

あなたは、このところ健康だと思いますか。（年齢不明または性別不明は除く）

(%)

n=1348		健康 ①	どちらかといえば健康②	①+②	どちらかといえば健康でない③	健康でない ④	③+④	わからない 未回答⑤
性別	男性	37.7	48.2	85.8	9.3	4.1	13.4	0.8
	女性	28.0	55.6	83.6	11.4	4.6	15.9	0.5
男性	男性20代以下	54.1	32.4	86.5	8.1	2.7	10.8	2.7
	男性30代	45.5	34.8	80.3	9.1	10.6	19.7	0.0
	男性40代	38.3	49.4	87.7	8.6	3.1	11.7	0.6
	男性50代	32.2	48.3	80.6	15.6	3.9	19.4	0.0
	男性60代	38.2	54.3	92.5	4.0	2.9	6.9	0.6
	男性70代	34.8	49.6	84.3	8.7	4.3	13.0	2.6
女性	女性20代以下	49.1	32.1	81.1	13.2	5.7	18.9	0.0
	女性30代	33.3	54.4	87.7	8.8	1.8	10.5	1.8
	女性40代	30.2	52.7	82.9	14.0	2.3	16.3	0.8
	女性50代	24.4	56.0	80.4	14.9	4.8	19.6	0.0
	女性60代	20.4	66.2	86.6	5.7	7.6	13.4	0.0
	女性70代	29.4	54.9	84.3	11.8	2.0	13.7	2.0
全体		33.2	51.6	84.8	10.2	4.3	14.5	0.7
令和6年度		30.6	52.7	83.3	12.0	3.5	15.5	1.3



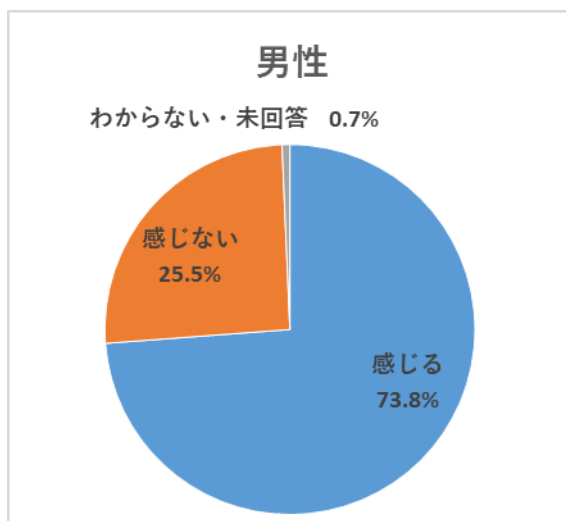
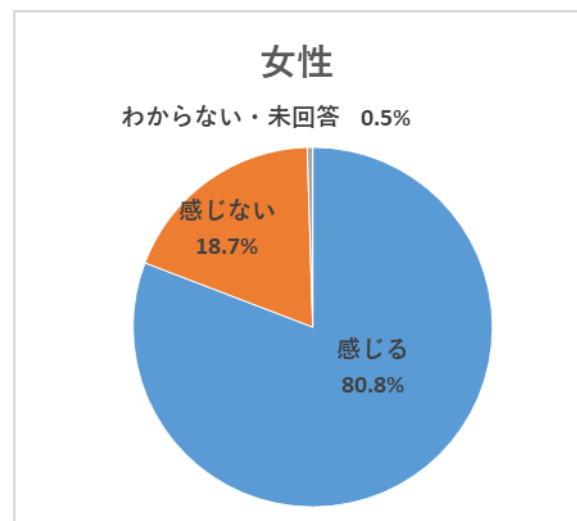
○運動不足について

- ・運動不足を「感じる」（「①」＋「②」）とする割合は **77.0%**（前年度 43.1%）[33.9 ポイント増]。女性の割合の方が高い。
- ・運動不足を「感じない」（「③」＋「④」）とする割合は **22.4%**（前年度 9.3%）[13.1 ポイント増]。
- ・直近 1 年の運動頻度が低くなるにつれて、運動不足を「大いに感じる」とする割合が高くなっている。

あなたは、普段、運動不足を感じますか。（年齢不明または性別不明は除く）

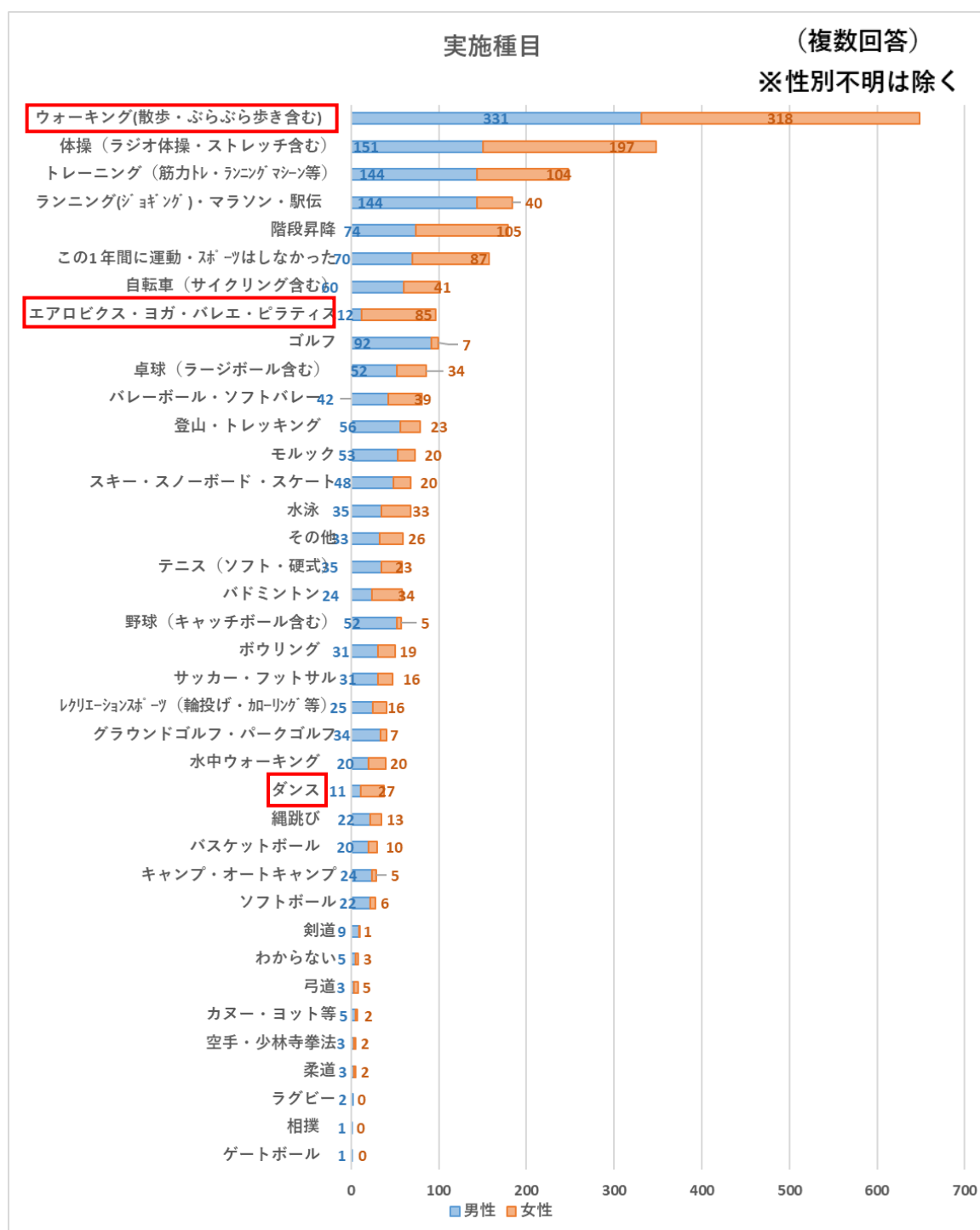
(%)

n=1348		大いに 感じる①	ある程度 感じる②	①+②	あまり 感じない③	ほとんど 感じない④	④人数	全体人数	③+④	わからない 未回答⑤
性別	男性	38.2	35.6	73.8	15.7	9.8	72	733	25.5	0.7
	女性	42.6	38.2	80.8	14.0	4.7	29	615	18.7	0.5
男性年代	男性20代以下	27.0	24.3	51.4	21.6	24.3	9	37	45.9	2.7
	男性30代	48.5	33.3	81.8	10.6	7.6	5	66	18.2	0.0
	男性40代	43.2	30.2	73.5	15.4	10.5	17	162	25.9	0.6
	男性50代	42.2	33.3	75.6	15.6	8.3	15	180	23.9	0.6
	男性60代	38.7	39.9	78.6	15.0	6.4	11	173	21.4	0.0
	男性70代	21.7	45.2	67.0	18.3	13.0	15	115	31.3	1.7
女性年代	女性20代以下	43.4	41.5	84.9	11.3	3.8	2	53	15.1	0.0
	女性30代	43.9	42.1	86.0	10.5	1.8	1	57	12.3	1.8
	女性40代	51.9	37.2	89.1	8.5	1.6	2	129	10.1	0.8
	女性50代	50.6	32.7	83.3	10.7	5.4	9	168	16.1	0.6
	女性60代	33.8	42.0	75.8	18.5	5.7	9	157	24.2	0.0
	女性70代	17.6	39.2	56.9	31.4	11.8	6	51	43.1	0.0
全体		40.2	36.8	77.0	14.9	7.5	101	1348	22.4	0.6
令和6年度		22.1	21.0	43.1	6.1	3.3			9.3	0.2



○この1年間に実施した種目について

- ・「ウォーキング（散歩・ぶらぶら歩き含む）」が最も多く、「体操（ラジオ体操・ストレッチ含む）」「トレーニング（筋力トレ・ランニングマシン等）」と続いている。
- ・男性に比べて女性の実施割合が高い種目は「体操（ラジオ体操・ストレッチ含む）」「階段昇降」「エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス」「ダンス」「弓道」となっている。
- ・実施人数の多い運動の特徴としては、運動する場所が限定されない（自宅でも実施可能）、道具不要、一人でも実施可能という点が挙げられる。反対に、実施人数の少ない運動の特徴としては、特定の場所（コート）が必要、道具が必要、人数が必要なチームスポーツという点が挙げられる。
- ・その他記載：太極拳、レスリング、フラダンス、ボッチャ、等。

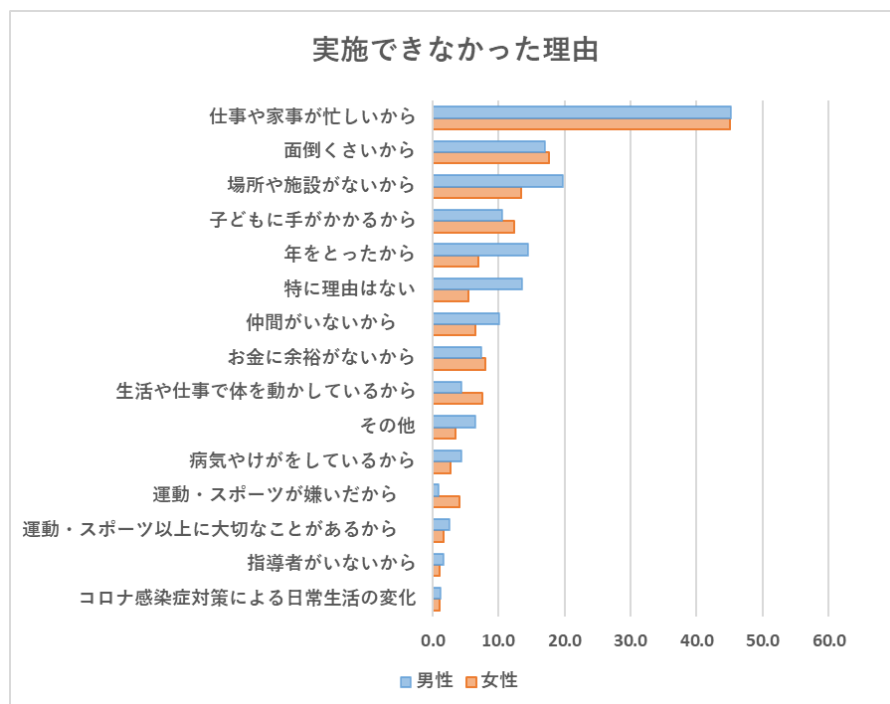


○この1年間で週に1日以上運動・スポーツを実施できなかった理由について

- ・「仕事や家事で忙しいから」が4割以上と最も多く、「面倒くさいから」「場所や施設がない」と続いている。
- ・その他記載：天候が悪い、持病、熊の出没等。

運動やスポーツを実施できなかった理由（複数回答）（%）

n=517	全体	男性	女性
コロナ感染症対策による日常生活の変化	1.2	1.3	1.0
指導者がいないから	1.4	1.8	1.0
運動・スポーツ以上に大切なことがあるから	2.1	2.6	1.7
運動・スポーツが嫌いだから	2.7	0.9	4.2
病気やけがをしているから	3.5	4.4	2.8
その他	4.8	6.6	3.5
生活や仕事で体を動かしているから	6.2	4.4	7.6
お金に余裕がないから	7.7	7.5	8.0
仲間がいないから	8.1	10.1	6.6
特に理由はない	9.1	13.6	5.5
年をとったから	10.3	14.5	6.9
子どもに手がかかるから	11.6	10.5	12.5
場所や施設がないから	16.2	19.7	13.5
面倒くさいから	17.4	17.1	17.6
仕事や家事が忙しいから	45.1	45.2	45.0



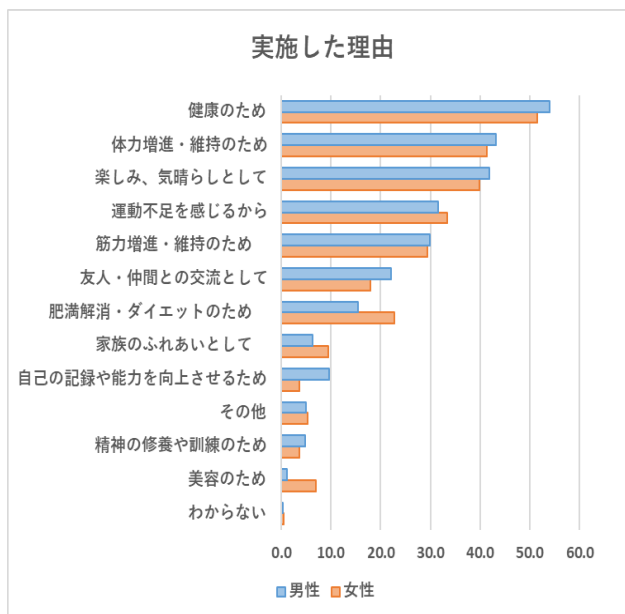
○この１年間で運動・スポーツを実施した理由について

- ・「健康のため」が最も多く、「体力増進・維持のため」「楽しみ、気晴らしとして」と続いている。
- ・その他記載：ペットの散歩、部活動の指導等。

運動やスポーツを実施した理由（複数回答）

(%)

n=1183	全体	男性	女性
わからない	0.5	0.5	0.6
美容のため	3.8	1.2	7.0
精神の修養や訓練のため	4.3	4.9	3.6
その他	5.2	5.0	5.3
自己の記録や能力を向上させるため	7.0	9.7	3.6
家族のふれあいとして	7.8	6.4	9.5
肥満解消・ダイエットのため	18.8	15.5	22.9
友人・仲間との交流として	20.3	22.2	17.9
筋力増進・維持のため	29.7	29.9	29.3
運動不足を感じるから	32.4	31.6	33.3
楽しみ、気晴らしとして	40.9	41.8	39.8
体力増進・維持のため	42.3	43.2	41.3
健康のため	52.8	54.0	51.4



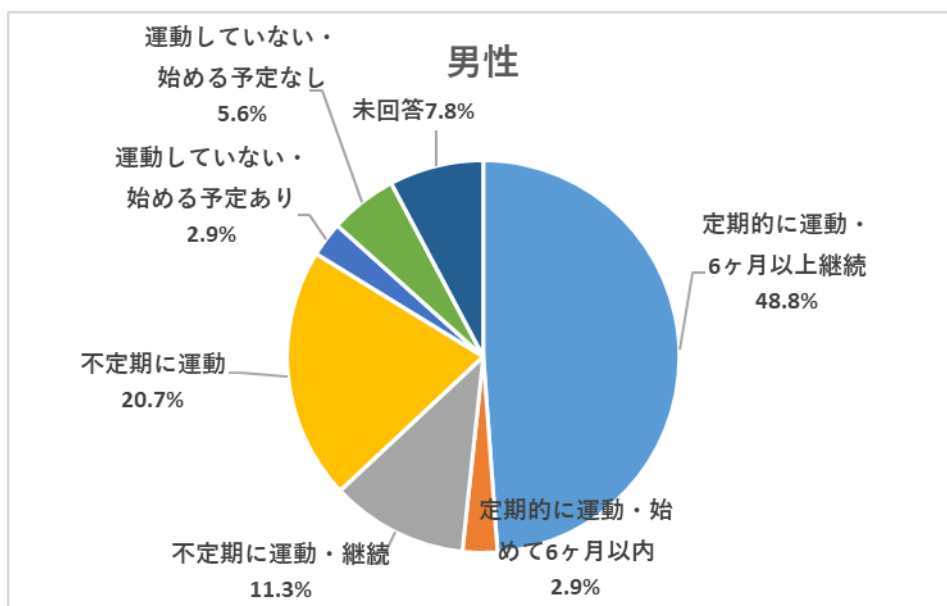
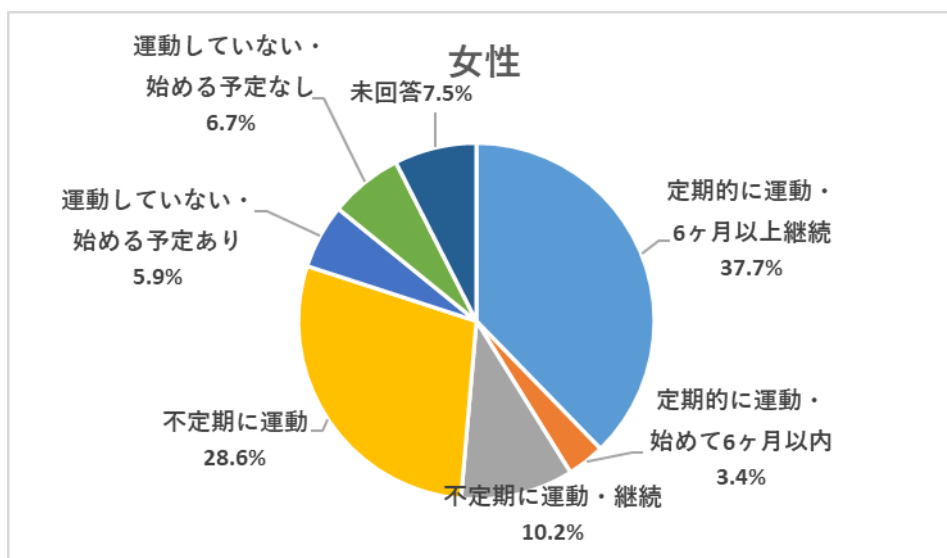
○運動・スポーツの実施状況と今後の予定について

- ・不定期実施を含め、運動・スポーツを実施している割合（関心層）は 82.0%。男性の割合の方が高く、特に「定期的に運動・スポーツを実施しており、6ヶ月以上継続している」割合に男女差が見られた。
- ・「現在運動・スポーツはしておらず今後もするつもりはない」と答えた割合（無関心層）は 6.1%（前年度 4.8%） [1.3 ポイント増]。
- ・無関心層の割合は女性の方が高い。

運動・スポーツについて、実施状況と今後の予定について教えてください。（性別不明は除く）

(%)

n=1348	全体	男性	女性
定期的に運動・スポーツを実施しており、6ヶ月以上継続している	43.8	48.8	37.7
定期的に運動・スポーツを実施しているが、初めてから6ヶ月以内である	3.1	2.9	3.4
定期的ではないが、ある特定の時期に継続して実施した	10.8	11.3	10.2
不定期で実施した	24.3	20.7	28.6
現在運動・スポーツを実施していないが、6ヶ月以内に始めようと思っている	4.2	2.9	5.9
現在運動・スポーツを実施しておらず、今後もするつもりもない	6.1	5.6	6.7
未回答	7.6	7.8	7.5



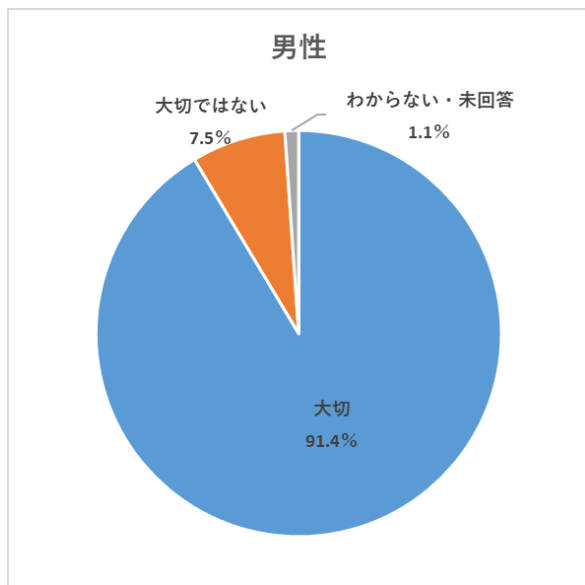
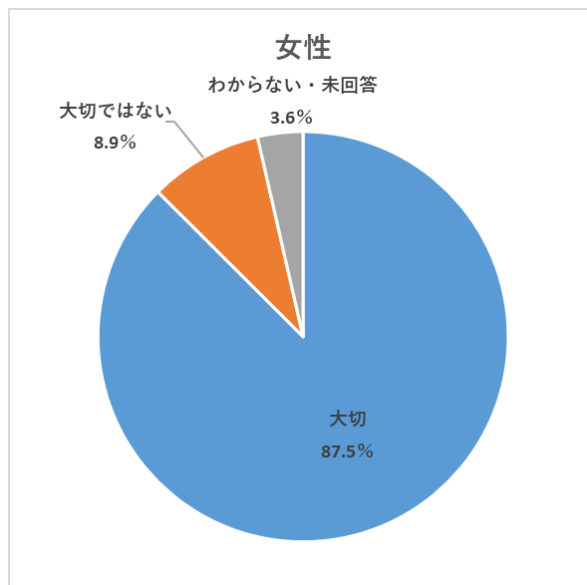
○運動・スポーツの大切さについて

- ・運動・スポーツを「大切」「まあ大切」（「①」＋「②」）と答えた割合は 89.6%（前年度 90.6%）[1 ポイント減]。女性の割合の方が若干低くなっている。
- ・「あまり大切ではない」「大切ではない」（「③」＋「④」）と答えた割合は 8.2%（前年度 67.2%）[1 ポイント増]。
- ・運動・スポーツは大切と答えた人の方がスポーツ実施率が高い傾向にある。

あなたにとって運動・スポーツは大切なものですか。（年齢不明または性別不明は除く）

(%)

n=1348		大切 ①	まあ大切 ②	①+②	あまり大切では ない③	大切ではない ④	③+④	わからない 未回答⑤
全体		60.5	29.2	89.6	6.2	2.0	8.2	2.2
性別	男性	66.4	25.0	91.4	5.5	2.0	7.5	1.1
	女性	53.3	34.1	87.5	7.0	2.0	8.9	3.6
男性年代	男性20代以下	89.2	8.1	97.3	2.7	0.0	2.7	0.0
	男性30代	60.6	24.2	84.8	9.1	4.5	13.6	1.5
	男性40代	64.2	25.9	90.1	4.3	4.3	8.6	1.2
	男性50代	65.0	23.9	88.9	6.7	1.7	8.3	2.8
	男性60代	63.0	30.1	93.1	6.4	0.6	6.9	0.0
	男性70代	73.0	23.5	96.5	2.6	0.9	3.5	0.0
女性年代	女性20代以下	58.5	30.2	88.7	3.8	3.8	7.5	3.8
	女性30代	40.4	35.1	75.4	14.0	1.8	15.8	8.8
	女性40代	50.4	31.0	81.4	11.6	3.9	15.5	3.1
	女性50代	44.6	42.3	86.9	7.1	0.6	7.7	5.4
	女性60代	60.5	35.0	95.5	3.2	0.6	3.8	0.6
	女性70代	76.5	15.7	92.2	2.0	3.9	5.9	2.0
スポーツ実施率	週1回以上	76.3	21.8		1.4	0.4		0.1
	週3回以上	77.3	20.0		1.7	0.7		0.5

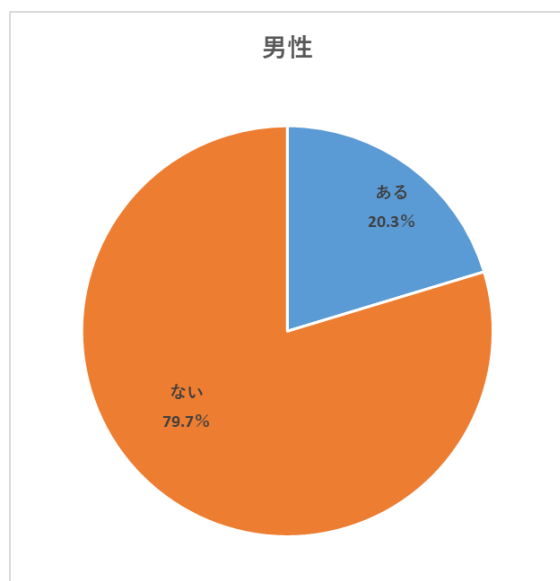
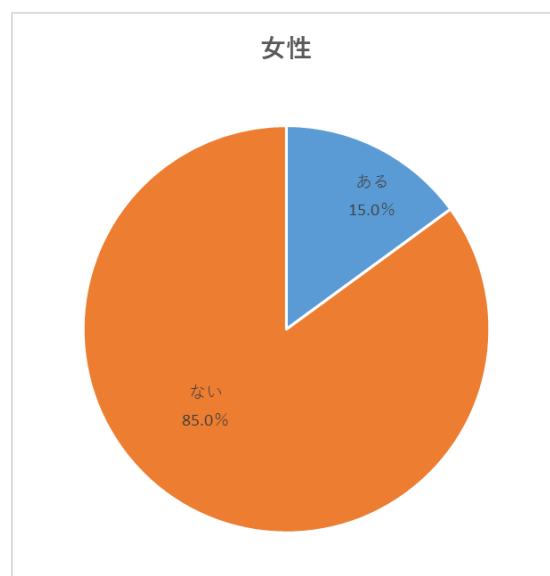


○障がい者スポーツの経験について

- ・障がい者スポーツを体験したことがある割合は 17.9%。男性の割合の方が高く、男女ともに 20 代以下が最も高い。

あなたは、これまで過去一度でもボッチャ等の障がい者スポーツを体験したことがありますか。

n=1348		ある	ない
全体		17.9	82.1
性別	男性	20.3	79.7
	女性	15.0	85.0
男性年代	男性20代以下	29.7	70.3
	男性30代	21.2	78.8
	男性40代	16.7	83.3
	男性50代	21.7	78.3
	男性60代	17.9	82.1
	男性70代	23.5	76.5
女性年代	女性20代以下	26.4	73.6
	女性30代	17.5	82.5
	女性40代	15.5	84.5
	女性50代	11.3	88.7
	女性60代	12.7	87.3
	女性70代	17.6	82.4

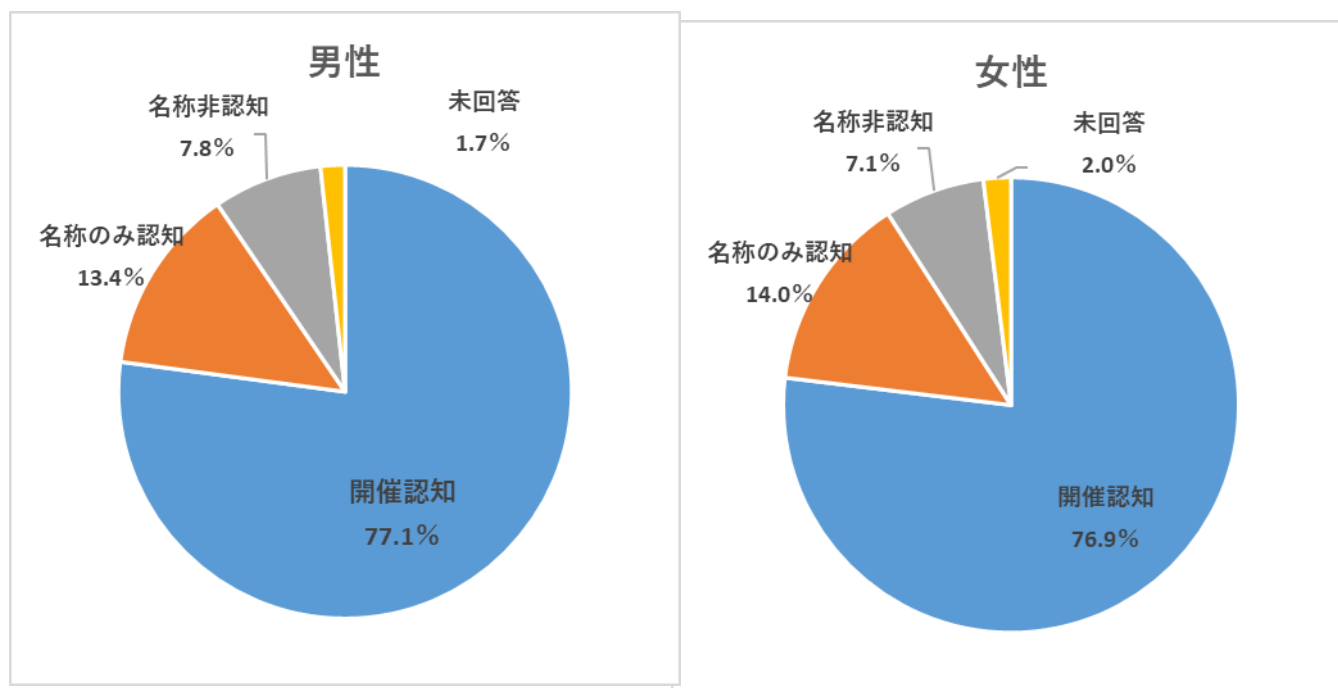


○東京 2025 デフリンピックの認知について

- ・「東京 2025 デフリンピック」の「開催認知」「名称のみ認知」（「①」＋「②」）と答えた割合は 90.6%。
男女別での割合に、大きな差は認められなかった。
- ・男女ともに 20 代以下の認知率が最も低く、年齢層の上昇に伴い認知率も高まる傾向にある。

2025年11月に「東京2025デフリンピック」が開催されました。あてはまるものをお選びください。

n=1348		①開催認知	②名称のみ認知	③名称非認知	④未回答
全体		77.0	13.6	7.5	1.9
性別	男性	77.1	13.4	7.8	1.7
	女性	76.9	14.0	7.1	2.0
男性年代	男性20代以下	45.9	32.4	18.9	2.7
	男性30代	69.7	12.1	15.2	3.0
	男性40代	74.1	17.3	6.8	1.9
	男性50代	83.9	8.9	5.6	1.7
	男性60代	80.9	11.0	6.9	1.2
	男性70代	79.1	13.0	6.1	1.7
女性年代	女性20代以下	67.9	18.9	11.3	1.9
	女性30代	73.7	17.5	7.0	1.8
	女性40代	74.4	17.8	6.2	1.6
	女性50代	76.2	12.5	8.9	2.4
	女性60代	82.2	10.2	5.7	1.9
	女性70代	82.4	11.8	3.9	2.0

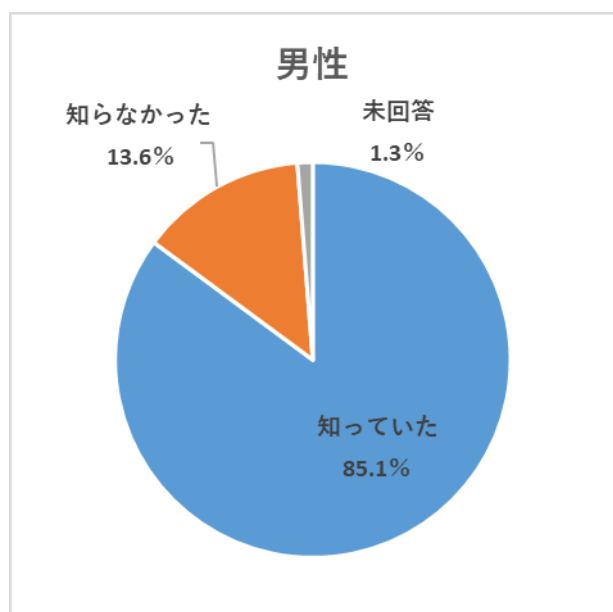
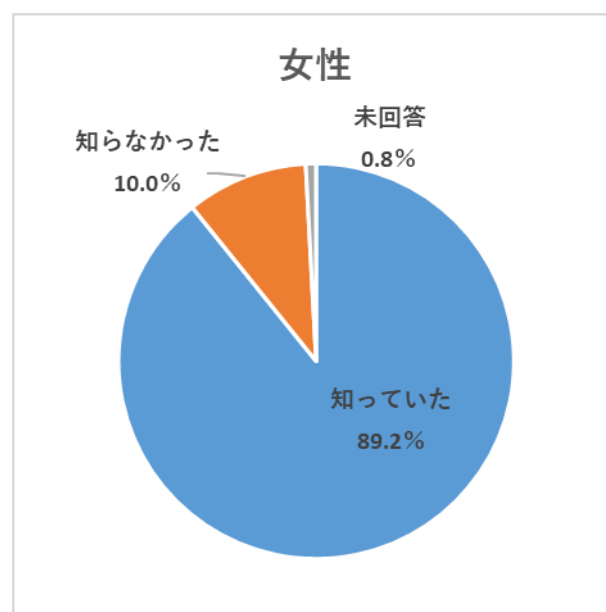


○本市出身選手の認知度について

- ・本市出身選手が出場することを「知っていた」と回答した割合は 87.0%であった。性別で見ると女性の割合が高いが、30代女性に限っては71.4%と低くなっている。

本市出身選手が出場したことを知っていましたか（問12-1で「1知っている」を選んだ方のみ）。

n=1038		知っていた	知らなかった	未回答
全体		87.0	11.9	1.1
性別	男性	85.1	13.6	1.3
	女性	89.2	10.0	0.8
男性年代	男性20代以下	82.4	11.8	5.9
	男性30代	82.6	17.4	0.0
	男性40代	80.0	19.2	0.8
	男性50代	88.1	9.3	2.6
	男性60代	87.1	12.1	0.7
	男性70代	85.7	14.3	0.0
女性年代	女性20代以下	83.3	13.9	2.8
	女性30代	71.4	28.6	0.0
	女性40代	87.5	10.4	2.1
	女性50代	93.8	5.5	0.8
	女性60代	93.8	6.2	0.0
	女性70代	88.1	11.9	0.0



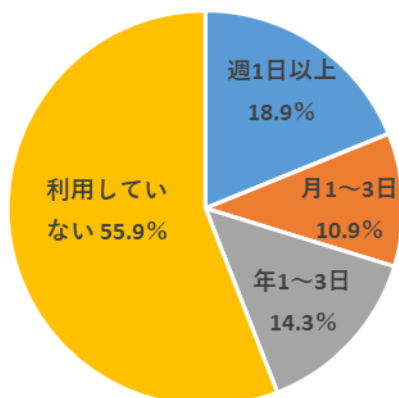
○市の体育施設の利用状況について

- ・この1年間で市の体育施設を利用した人は約4割であった。利用者のうち、利用頻度は「週1日以上」が最も高く、2割弱を占めている。
- ・全体的に男性よりも女性の利用率が低くなっている。

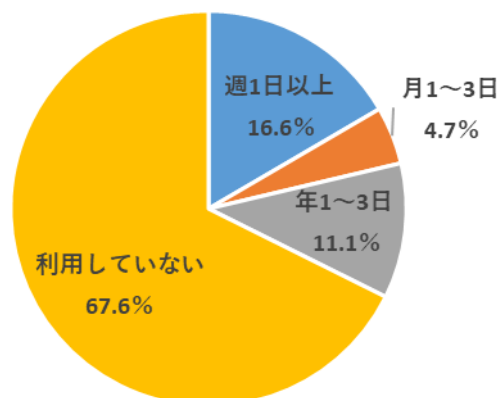
この1年間で市の体育施設（体育館・グラウンド等）をどのくらい利用しましたか。

n=1348		週1日以上	月1～3日	年1～3日	利用していない
全体		17.8	8.1	12.8	61.3
性別	男性	18.9	10.9	14.3	55.9
	女性	16.6	4.7	11.1	67.6
男性年代	男性20代以下	29.7	13.5	8.1	48.6
	男性30代	19.7	9.1	21.2	50.0
	男性40代	14.2	10.5	17.3	58.0
	男性50代	15.0	15.0	12.2	57.8
	男性60代	17.3	7.5	14.5	60.7
	男性70代	29.6	10.4	11.3	48.7
女性年代	女性20代以下	13.2	7.5	17.0	62.3
	女性30代	12.3	3.5	22.8	61.4
	女性40代	14.0	4.7	12.4	69.0
	女性50代	10.7	4.8	8.9	75.6
	女性60代	18.5	5.7	7.0	68.8
	女性70代	45.1	0.0	7.8	47.1

男性



女性



○市の体育施設の将来的なあり方について

- ・体育施設の将来的なあり方として「現在数を維持」が最も多く約4割であった。

市の体育施設の老朽化や維持費を考えたときに、将来的に市の体育施設はどうすべきだと思いますか。

n=1348		現在数を維持	機能ごと集約	数を減らして 維持費減	わからない
全体		40.6	32.7	15.7	11.0
性別	男性	41.1	34.0	17.4	7.5
	女性	40.0	31.2	13.7	15.1
男性年代	男性20代以下	51.4	18.9	16.2	13.5
	男性30代	40.9	25.8	28.8	4.5
	男性40代	43.8	34.0	16.7	5.6
	男性50代	40.0	36.7	18.3	5.0
	男性60代	38.2	36.4	15.0	10.4
	男性70代	40.0	35.7	14.8	9.6
女性年代	女性20代以下	43.4	34.0	7.5	15.1
	女性30代	33.3	38.6	14.0	14.0
	女性40代	35.7	36.4	14.0	14.0
	女性50代	35.1	28.6	18.5	17.9
	女性60代	47.1	28.0	9.6	15.3
	女性70代	49.0	25.5	15.7	9.8

